

社会民主主義 フォーラム

全国 通信

No.74

2026年
1月23日

〒102-0083

東京都千代田区麹町1-6-9

DIK麹町ビル704号室

TEL:03-6272-8135

FAX:03-6272-8136

Mail:forum-cho@iaa.itkeeper.ne.jp

社会民主主義フォーラムに集う仲間の皆さん！

本日、衆議院が解散し、1月27日公示、2月8日投開票の予定で第51回衆議院議員総選挙が闘われることになりました。

昨年来、2万品目を超える飲食料品の値上げが続き、コメ価格の高止まりも続いています。いま必要なことは、家計を直撃する物価高から暮らしを守るため、必要な対策を間断なく実現することです。しかし、高市総理は暮らし、経済にとって最も重要な政府予算の成立を後回しにして、衆議院を解散しました。まさに、国民不在・生活無視、そこに大義は見出せません。

高市総理は、防衛費を突出して増やし、防衛装備品輸出の規制を緩和して殺傷能力を伴う武器輸出への道を開こうとしています。非核三原則の見直し検討にも踏み込もうとしています。「台湾有事」の際、集団的自衛権の行使を伴う存立危機事態になり得ると国会答弁し、以来、中国との関係が極度に悪化しています。法の支配を原則にした外交を言いながら、米国が行ったベネズエラへの軍事行動やグリーンランドの領有権への介入といった国際法違反には口を閉ざしたままです。

何よりも、この間、国民の政治への信頼を失墜させてきた裏金づくりの真相解明に類かむりし、企業献金規制に背を向ける姿勢は、この政権が国民から遊離した存在であることを物語っています。

この時、立憲民主党と公明党が新たに中道改革連合という政党を立ち上げ、衆議院議員総選挙を闘うことになりました。もともと異なった政策を持つ政党同士の新党ゆえに、これまでの立憲民主党の政策がそのまま踏襲されるわけではありません。

しかし、暮らしの安心を顧みず、戦後80年にわたる日本の民主主義の土台を崩すことに躊躇なく、金権癒着政治を継続させようと暴走する高市政治、これまでの自民党政治をさらに右寄りに上書きしようとする高市政治を変えるには、何よりも国民に誠実に向き合い、暮らしを最優先とする大きなかたまり、勢力が必要なことは論を待ちません。

この選挙は、国民不在の危険な高市政治を続けるのか、それとも物価高から暮らしを守り、平和国家としての歩みを進めていくのか、岐路に立つ重要な闘いです。

中道改革連合を柱とした政治勢力が勝利し、高市自民党政治に終止符を打つため、社会民主主義フォーラムは全力を上げて闘いましょう！

2026年1月23日

社会民主主義フォーラム共同代表 吉田ただとも